



解体後整地図 1/100

凡例

- 解体後砂利敷き範囲を示す 31.25㎡
(解体後整地 地盤転圧の上、厚60(転圧後)再生クラッシュラン(RC40)敷込み)
- 解体後整地範囲 727.65㎡(整地後地盤転圧)
基礎解体後の埋戻しは、地盤改良(50kg/m³)とする
- 外部仮囲い: 万能鋼板 H=2,000
- 出入口を示す

残置物は、敷地境界等を基準点として
位置の測量を行い、平面図を作成する。
※敷地境界測量は実施済み

護岸側境界部断面

(建築工事)

横浜市建築局				工事名	横浜市立大学学生館(男子館)解体工事			
年月日	平成30年3月	縮尺	1/100 (A1)	図面名称	解体後整地図			
設計者	(株) 華英設計連合	発注者	横浜市	発注番号	棟番号	面番	変更枚数	図面番号
一級建築士登録 第170457号	高橋 剛哉							A-15